

作成日：西暦 2026 年 4 月 20 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：C-CAT データベースに基づく生殖細胞系列病的バリエーションと悪性腫瘍の発症・進展・治療効果・予後に関する包括的解析研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

C-CAT (Center for Cancer Genomics and Advanced Therapeutics) が提供する既存の匿名化データ

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究の目的は、生まれながらに持っている遺伝子の特徴が、悪性腫瘍の発症・進展・治療効果・予後にどのような影響を与えるかを明らかにすることです。

がん患者さんの 5-10%は、生まれながらに持っている遺伝子の特徴が原因となつてがんの発症リスクが高まっています（遺伝性腫瘍症候群とよびます）。ただ、同じ遺伝子の特徴を持っていても、悪性腫瘍を発症するかどうか・治療への反応性・腫瘍の進展・予後などは異なります。今回の研究では、体細胞変異との関係性やさまざまな環境因子による複合的な影響についての解析を行います。この研究から得られた結果を活用して、がんに対する新規治療方法の開発を目標としています。

診療で得られた対象者の方の情報を研究用のデータベースに登録し、集計、解析を行います。手術や検査などで採取し保管されているがん組織を用いた解析を行う場合があります。また、細胞株や動物モデルを用いて、遺伝子の変化が細胞や生体にどのような影響を与えているか、機能解析を行います。

研究期間は、倫理審査委員会承認日から 2030 年 3 月までを予定しています。登録状況などに伴い延長する可能性がありますが、その際には再度、医学研究倫理審査委員会での審査を行い、許可を得て実施します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

C-CAT (Center for Cancer Genomics and Advanced Therapeutics) が提供する既存の匿名化データ

4. 外部への試料・情報の提供

ありません

5. 研究組織

藤田医科大学

研究責任者 医学部 先端ゲノム医療科 准教授 植野さやか

研究分担者

先端ゲノム医療科 教授 須藤保

先端ゲノム医療科 助教 浦川優作

先端ゲノム医療科 助教 加藤芙美乃

腫瘍医学研究センター 特命教授 佐谷秀行

腫瘍医学研究センター 准教授 山田勢至

腫瘍医学研究センター 准教授 滝本哲也

腫瘍医学研究センター 特別研究学生 伊藤孝助

6. 研究に関する情報の公開

本研究で得られた結果は、学会や論文などで発表する予定です。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先：

藤田医科大学 先端ゲノム医療科 植野さやか

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

Tel: 0562-63-9789、Fax: 0562-63-9789

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。